

岡山県立博物館 2023年度（令和5年度）テーマ展③

まさ むね あつ お

まさ むね ぶん こ

正宗敦夫と正宗文庫



会場：岡山県立博物館2階展示室

2023年9月9日(土)～10月15日(日)

開館時間：（9月）午前9時～午後6時

（10月）午前9時30分～午後5時

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌火曜日に休館）

入館料：大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料

主催：岡山県教育委員会、岡山県立博物館

共催：（財）正宗文庫、就実大学人文科学部、人間文化研究機構国文学研究資料館

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5

TEL 086-272-1149（代表） FAX 086-272-1150

<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

■主な展示品



井田村神社奉納三十六歌仙稿本（正宗直胤筆）



雑誌『国歌（くにうた）』



伊藤若冲「花鳥版画」(椿に白頭図)
※国文学研究資料館所蔵

正宗敦夫（1881－1958）は、和気郡伊里村（現備前市穂浪）出身の国文学者・歌人として知られています。敦夫は生涯を通して、郷土岡山の歌人・学者の重要著作をはじめとする貴重な書籍や典籍などを蒐集し、昭和11（1936）年には自宅近くに財団法人正宗文庫を創設します。

以来、正宗文庫は現在にいたるまで敦夫が集めた貴重な国文学・歴史資料を守り継いできました。



正宗敦夫 写真

本展覧会では一般財団法人正宗文庫、就実大学人文科学部、国文学研究資料館の協力を得て、全国初公開の資料も含めた展示を行います。本展覧会を通じて、正宗敦夫の業績を顕彰するとともに、敦夫の遺した正宗文庫がもつ資料の豊かさを広く県民に知っていただき、県民の郷土岡山への愛着や誇りの醸成を図ります。

【関連行事】

①ミニ講座＋ショートギャラリートーク [申込不要]

開催日：9月10日(日)

午前の部（11時～12時）

講師：^{かわさきつよし}川崎剛志（就実大学教授）

午後の部（14時～15時）

講師：^{おがわ たけお}小川剛生（慶應義塾大学教授）

②専門家と当館学芸員による展示解説（ギャラリートーク） [申込不要]

第1回 9月23日(土・祝) 講師：^{かんさくけんいち}神作研一（国文学研究資料館副館長）

第2回 9月30日(土) 講師：^{かわさきつよし}川崎剛志（就実大学教授）

第3回 10月14日(土) 講師：^{おがわ たけお}小川剛生（慶應義塾大学教授）

※時間は、各日午後2～3時

③第3回正宗文庫セミナー（国文学研究資料館主催） [事前申込制]

日時：9月9日(土)13時30分～16時30分 定員：90名

場所：岡山県立博物館 講堂

基調講演：^{いしかわ はじめ}石川 一（県立広島大学名誉教授）

講演：^{ちようぶくかな}長福香菜（和歌山大学准教授）

講演：^{にいみ あきひこ}新美哲彦（早稲田大学教授）

お申込はこちらの
QRコードから

